

資料 3 各学部のインターンシップ科目（現在、開講して、単位認定しているもの又は今後実施されるもの）

	人文社会科学部	教育学部	理学部	工学部	農学部
内容	主に夏期休暇中に 2 週間(実質 10 日間程度)、研修指導者のもとで、修業・実務体験を行う。 * インターンシップ派遣期間中、毎日、インターンシップ日誌を作成、提出。(カテゴリーにより扱いが異なる) * インターンシップ終了後、担当教員の指示に基づき、報告書原稿(A4 で1ページを予定)を執筆し、報告会の準備	・教育インターンシップ:幼・小・中・高・特別支援学校等において、学校現場の先生と一日の活動を共にしたり、児童生徒等を触れ合うことで、教育実習とは異なる視点で学校現場を体験する(教育学部以外の学生も参加可能)。 ・その他、美術館・博物館、行政機関でのイベント企画・開催体験、企業における業務補助など。以下の派遣先等については教育学部教員に相談し、受入機関等と調整する。	夏季休業期間に、原則として連続 2 週間(実質 10 日)の実習を行う		業務内容の見学／業務の手伝い／企画・開発の実習
派遣先	提携企業や官公庁などの公的機関	以下の項目は「学校インターンシップ」に関するもの 茨城県内の幼稚園・小・中・高等学校並びに特別支援学校、義務教育学校、中等教育学校など	理学部独自に 7 箇所(産業技術総合研究所、放射線総合医学研究所、日立製作所、日立化成、等) 茨城県経営者協会幹旋企業、茨城県庁	例年、学科担当教員が独自で確保している。 平成 27 年度～キャリア支援室も窓口 メーカー、官公庁等 114 カ所(平成 27 年度実施分)	官公庁、メーカー、動物園等 27 事業所
期間	8月～10月 夏休み中 A:2週間以上 B:1週間	3 年次第 3 クォーター			8 月中旬から 9 月中旬までの 5 日間 1day インターンシップ 11 月～2 月、2 年生も対象、4 社延べ 7 名
ガイダンス	・5月:全学スタートガイダンス ・6月:県庁・自治体・民間企業・メディア系 ・7月:派遣前ガイダンス(兼・担当教員決定) ・8月:メディア系派遣前ガイダンス	全体ガイダンス・活動別の個別ガイダンスを適宜実施?	6 月初め:就職ガイダンスと合同(説明、書類配布) 6 月中旬:この時までに実習先を決める 7 月中旬:諸連絡、確認	実施なし	5 月:説明会 7 月:事前ガイダンス
報告会	10月末～12月中旬に報告会 報告会后、その内容を反映させた確定報告書を期日までに提出	?	10 月上旬までに報告書提出 10 月下旬 インターンシップ実習報告会 全員スライドを作成し、プレゼンテーション形式で報告(1 人 5～10 分)		
単位認定	* 派遣先との覚書(派遣を確認できる書類)を交わすこと * 派遣先が、インターンシップ日誌のチェック、派遣期間中の評価を行うこと ・ガイダンス全出席 ・感想提出 ・インターンシップ派遣中の日誌提出 ・派遣後のレポート提出 ・報告会での報告 ・全課題提出	単位付与はしない?	実習を実施し、報告書を提出し、実習報告会で発表した学生を対象に単位を与える。 実習に行っても単位を取得しない学生も多い。その場合も報告書は出すように指導している。	・10日間(休日除く)は実施すること ・学外実習担当教員に申し出、企業等へ応募 ・受け入れ先決定後、ライブキャンパスにて登録または履修登録申請書を提出 ・実施後すみやかに「インターンシップ報告書」を学外実習担当教員に提出 ・学科ごとにインターンシップ実施報告会が行われ、単位として認定される ・インターンシップ報告書は集めて毎年本にまとめている	5 日(25.5 時間以上)で 1 単位／発表会のプレゼンテーションで成績評価(27 年度、A+:10 名、A:37 名、B:8 名)